

のの、

昭

和21年に再開して以降、今日まで伝統を繋ぎ、

・6年頃に復活させました。

戦争の影響で再び休止したも

は地元小学校での伝承活動にも力を注いでいます。

出演団体のど紹介)

湯 植 踊



◇時 期:毎年5月5日(こどもの日)

/湯元子育薬師例祭

: JR 仙台駅より宮城交通バス 「秋保大滝」行きに乗車、

「秋保温泉湯元」下車すぐ。 又はJR愛子駅より車で約15分

おいでもりはちまんかぐら

.森八幡神楽保存会(太白区)

出演団体のご紹介

(仙台市指定無形民俗文化財)

所:泉明寺薬師堂前の仮設舞台 ◇場

出演

湯元田植踊保存会(太白区)

(ユネスコ無形文化遺産/国指定無形民俗文化財

100 民俗芸能公 ち

生出森八幡神社の里宮の例祭日では、

り

23日



田植踊を「秋保の田植踊」と総称しています。特に華やかさ

です。太白区秋保町の馬場、長袋、

湯元の3地区に伝わる

田植踊はその年の豊作をあらかじめ祝う予祝の民俗芸能

が魅力で、弥十郎(やじゅうろう)と鈴振りの前口上に続き

(熊野新宮社)に伝わる熊野堂神楽を習い

セリフや神楽歌はなく、

明治24年 (1891) どろに、名取市

ります。

花笠を被った早乙女が、歌・笛・太鼓の囃子に合わせて

たことは分かりませんが、一旦途絶えていたところを昭和5

湯元の田植踊がいつから演じられてきたのかはっきりし

典(5月3日)等でも上演され、

多くの人々に親しまれ

ています。

多賀神社例大祭(5月1日)や長町の舞台八幡神社祭

地元中学校での伝承活動のほか、

西多賀の

きました。

出演 きました。 は女性の希望者も積極的に受け入れて歴史をつないで をして奉納されます。 殿に「らんりつ」もしくは「天幕」と呼ぶ舞台飾 災招福と地域の安寧を願う人々の気持ちを受け止めて 覚えたことに始まります。 の熊野神社 従来は男性だけが神楽師を務めていましたが、 生出森八幡神楽は、

【現地での公開】

♦ 期:毎年4月20日に一番近い日曜日 /生出森八幡神社(里宮) 例祭

所: 生出森八幡神社里宮の神楽殿 ◇場 ◇アクセス:宮城交通バス「生出中学校前」下車

徒歩約5分

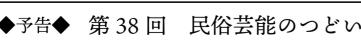


第38回

(日時) 令和8年2月14日(土) 午後1時30分開会(予定) シアターホール/入場無料/自由席 (会場) 日立システムズホール仙台

(第37回の様子・長袋の田植踊





仙台市内外で活動する田植踊・神楽・鹿踊を、座席でゆったりご鑑賞いただけます!